

第7章 経年変化

【基本事項】

経年変化表1－3 住居区分(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年		平成19年	平成22年
自宅	40.8	41.8	40.9	自宅	53.0	52.6
親戚、知人宅	0.0	1.4	1.0	自宅外	47.0	47.4
下宿、間借	9.9	13.0	12.5			
アパート・マンション	41.4	35.0	36.8			
学生寮	5.4	6.8	6.4			
インターナショナルレジデンス			1.7			
その他	2.2	1.7	0.7			
不明	0.3	0.3				
母数(全員)	314	708	296		460	572

経年変化表1－4 通学方法(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
徒歩		16.8	19.6	14.8	17.7
自転車		1.7	7.8	4.1	3.7
電車	52.9				
バイク	29.6	23.4	20.9	23.5	16.1
鉄道と徒歩		24.2	28.7	23.3	22.4
鉄道とバスと徒歩		12.3	6.8		
鉄道とバス		10.5	3.7	18.9	23.3
鉄道とバイク				4.6	4.0
バス	36.3	5.1	3.7	4.3	5.6
その他		5.2	8.8	6.5	7.3
母数(全員)	314	708	296	460	572

(注) 平成10年については、多重回答

経年変化表1－5 通学時間(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
30分未満	42.0	43.6	48.6	43.0	40.9
30分～1時間	19.7	22.6	19.3	20.7	23.6
1時間～2時間	29.9	27.7	26.4	29.3	28.8
2時間以上	8.3	5.8	5.7	7.0	6.6
母数(全員)	314	708	296	460	572

【家庭・経済の状況】

経年変化表2-1 主たる家計支持者(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年		平成19年	平成22年
父	59.2	69.2	67.9	父母	71.3	60.7
母	8.0	5.1	7.8			
配偶者		5.2	2.4	配偶者	2.2	3.7
本人	24.5	17.9	20.3	本人	24.8	33.9
その他	6.1	1.8	1.7	その他	1.7	1.7
不明	2.2	0.7				
母数(全員)	314	708	296		460	572

経年変化表3-6 アルバイトの職種(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
大学等の非常勤講師	3.5	2.1	4.9	0.7	2.1
TA・RA	9.9	14.1	42.0	13.7	14.0
家庭教師・塾の講師	22.6	16.9	33.3	12.2	10.7
事務	3.5	3.8	4.3	4.3	4.0
軽労働作業	5.7	5.4	9.9	2.8	2.3
重労働作業	1.9	1.0	2.5	0.4	0.0
販売・サービス	9.6	9.7	28.4	16.1	12.9
その他	6.1	6.2	11.1	14.1	19.8
該当なし				35.7	34.3
母数(全員)	314	708	162	460	572

(注) 平成16年については、多重回答

経年変化表3-7 アルバイトの程度(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
定期的に毎月	8.6	8.5			
平日の一定曜日に定期的	38.9	34.7	79.0	31.3	31.5
土・日・祝日に定期的	8.6	8.2	24.7	10.7	10.7
休暇中のみ重点的に	4.1	2.1	4.9	1.7	1.7
ほぼ毎日			3.1	13.0	12.9
その他	2.5	5.5	21.6	7.0	8.9
無回答			3.1		
該当なし				36.3	34.3
母数(全員)	314	708	162	460	572

経年変化表3-8 1週間の平均アルバイト時間(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年
2時間未満	9.6	1.2	2.5
2～4時間	7.0	15.5	11.1
4～6時間	5.7	12.8	10.5
6～8時間	6.4	9.1	8.6
8～12時間	6.7	18.5	8.0
12～17時間	7.0	13.1	17.9
17～31時間	10.2	11.2	16.0
31時間以上		4.0	0.6
不定		14.6	24.7
無記入	47.5	0.0	
平均(時間)	11.3	10.1	11.1
母数(全員)	141	329	162

調査年度	平成19年	平成22年
0～3時間	11.1	11.0
3～6時間	12.6	13.5
6～9時間	12.2	12.1
9～12時間	8.9	9.8
12～15時間	5.2	5.1
15時間以上	14.8	14.7
該当なし	35.2	33.9
母数(全員)	460	572

経年変化表3-9 アルバイトの目的(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
学業継続のため(注)	31.8	28.9	25.3	9.3	9.3
生活のため	48.4	48.0	42.0	38.0	38.8
レジャー費用のため	21.7	32.8	29.6	5.4	5.4
条件が良いため	5.1	8.2	6.8		
社会勉強のため	27.4	29.2	27.2	1.7	2.6
クラブ・サークル活動費	1.9	3.3	4.3	0.9	0.9
高額商品購入のため	5.7	6.1	6.8	0.2	0.2
その他	14.6	9.4	18.5	8.7	8.4
無回答			3.7		
該当なし				35.7	34.4
母数(全員)	157	329	162	460	572

(注) 学業継続のため 平成19年度より「学費に充てるため」とする。
平成10年から16年については、多重回答

【入学・進学の実機、修了後の進路】

経年変化表4-1 大学院進学の実由(多重回答、%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
学部でしたことの継続	38.9	48.0	46.3	49.8	43.5
将来研究者になりたい	36.0	32.9	30.1	25.7	26.6
就職に有利	16.9	26.3	28.7	32.2	29.2
周囲に進学する人が多い	4.5	10.0	10.5	9.6	9.8
指導教員の勧め	3.8	4.4	5.1	6.1	6.5
まだ就職したくない	3.8	17.7	15.9	18.5	9.4
転職、キャリアアップ	8.0	8.3	19.6		
学位取得	28.7	17.2	21.6	17.2	29.2
免許、資格の取得	4.8	4.4	2.0	4.1	5.2
先端分野の知識取得	14.3	19.1	16.6	17.0	21.9
専攻分野の学問取得	31.2	23.9	23.6	28.9	34.1
問題意識に基づく研究	25.5	26.7	15.9	17.4	21.9
将来的に役に立つ知識	30.6	32.2	26.4	30.0	33.2
大学と企業の研究交流	2.2	1.0	1.0	1.1	0.7
企業の命令	1.0	0.6	2.0	1.1	2.1
国家試験受験	1.6	1.3	0.3	3.9	2.8
就職が決まらない				3.9	2.1
その他	2.2	2.4	4.4	4.3	4.5
母数(全員)	314	708	296	460	572

経年変化表4-2 本学の選択理由(多重回答、%)

調査年度	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
志望した専攻分野があった	58.8	58.4	58.7	69.4
スタッフ、環境、設備が優れている	28.8	31.4	33.9	35.1
伝統や雰囲気にあこがれて	9.9	8.1	14.1	16.3
実力相応	21.2	18.2	17.2	19.2
将来の進路を考えて	18.1	19.6	11.5	23.8
社会的評価が高い	10.9	8.1	7.8	12.1
親、教師、先輩の勧め	15.0	12.8	11.1	11.1
経済的理由	10.5	10.8	11.1	11.2
地理的条件がよい	24.4	25.0	23.9	25.0
出身大学である	48.7	47.6	49.6	40.7
その他	4.4	8.8	8.0	7.9
無回答		2.4		
母数(全員)	708	296	460	572

経年変化表4-3 他大学への進学(%)

調査年度	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
考えた	49.3	46.3	50.7	51.4
考えなかった	50.1	53.7	49.3	48.6
不明	0.6			
母数(全員)	708	296	460	572

経年変化表4-4 大学院進学を考えた時期(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
高校生の頃	10.2	9.9	10.8	13.0	13.8
大学1年	6.7	7.6	9.5	9.8	7.2
大学2年	8.0	6.2	6.8	9.1	6.8
大学3年	27.4	27.7	30.4	31.7	30.1
大学4年	19.4	23.2	22.6	17.8	12.2
大学5年		0.4	0.7	0.2	0.5
大学6年	0.3	0.3	0.7	0.4	0.0
大学卒業後	22.3	16.9	10.8	11.3	20.6
その他	5.4	7.1	7.8	6.5	8.7
不明	0.3	0.7			
母数(全員)	314	708	296	460	572

経年変化表4-5 修了後の進路(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
大学等の研究・教育職	24.8	21.5	16.6	12.4	16.4
一般企業の研究職	18.8	21.3	22.6	27.0	17.7
一般就職(研究職以外)	23.9	30.4	32.8	39.1	29.2
起業		1.7	0.7	0.7	0.9
NPO/NGO					0.5
社会起業(企業)					1.0
公務員(教員・研究者以外)					7.5
国際公務員等					1.4
大学病院	0.6	0.3	1.0	0.4	1.6
進学	11.1				
本学の大学院に進学		7.6	8.8	4.8	5.9
他大学の大学院に進学		1.8	1.7	1.5	0.7
日本学術振興会特別研究員		1.1	0.3	0.9	0.3
留学	4.1	1.6	3.4	0.4	3.7
職場復帰	6.1	4.1	6.8	3.7	4.4
その他	10.2	7.9	5.4	9.1	9.6
無回答	0.3	0.1			
母数(全員)	314	708	296	460	572

【学生生活】

経年変化表5-1 週何日大学院にいるか(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
0日	0.6	0.3	0.7		
1日	8.6	5.9	5.1	7.8	9.3
2日	7.3	5.5	4.1	5.0	5.8
3日	15.0	10.7	5.1	9.8	7.9
4日	17.9	14.0	9.5	10.9	12.8
5日	23.0	35.3	39.2	41.5	39.3
6日	20.8	23.4	28.4	19.8	18.9
7日	6.7	4.4	7.1	5.2	6.1
無回答			1.0		
母数(全員)	313	708	296	460	572
平均(日)	4.3	4.5	4.8		

経年変化表5-10 自分の実習・研修・研究活動の進展の程度(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
十分できている	8.6	10.2	15.2	5.2	8.4
ある程度できている	49.7	51.3	52.0	50.4	57.9
あまりできていない	36.0	33.5	29.7	38.3	28.0
全くできていない	3.8	2.3	3.0	6.1	5.8
わからない	1.3	2.4			
その他		0.0			
無回答	0.6	0.4			
母数(全員)	314	708	296	460	572

経年変化表5-11 所属研究科・専攻が適しているか(%)

調査年度	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
最適	34.7	39.2	29.6	36.4
最適ではないが悪くはない	50.0	45.3	51.7	49.7
よくわからない	11.3	11.1	15.4	10.0
適しているとは思わない	3.7	4.4	3.3	4.0
不明	0.3			
母数(全員)	708	296	460	572

経年変化表5-18 大学院での実習・研修・研究活動の自己評価

調査年度	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
研究費は十分	2.8	2.9	18.5	21.7
研究設備・機器は十分	2.8	3.0	28.0	30.4
研究スペースは十分	2.7	3.2	33.0	41.6
資料・図書は十分	2.9	2.9	25.0	34.6
教員の指導は適切	3.7	3.7	47.8	58.7
アクティビティが高い	3.1	3.2	23.0	24.3
教員・院生との人間関係	2.3	2.4	13.3	10.7
雑事に時間がとられる	2.7	2.7	18.9	18.4
就職活動に時間がとられる	2.2	2.5	17.0	26.4
講義やレポートに時間が取られる	2.9	2.6	26.3	23.6
特になし			13.0	
該当なし				6.8
母数(全員)	2.8	2.9	460	572

(注) 平成13年、16年は、項目についての5段階評価(平均値): 1「全くそう思はない」～5「全くそう思う」
平成19年度より多重回答

経年変化表5－19 現在の悩み(%)

調査年度	平成10年	平成13年	平成16年	平成19年	平成22年
研究テーマに不満	9.9	2.4	2.3	12.6	12.9
他の研究環境の方が良い	7.8	2.3	2.3	7.2	7.5
社会的地位が不安定	19.7	2.8	2.8	20.9	19.1
経済的に不安定	40.1	3.2	3.2	33.7	37.8
学位取得の見通し立たない	9.2	2.4	2.3	8.0	10.0
就職の見通し立たない	21.8	2.7	2.5	19.3	21.9
定職と研究の両立が困難		2.2	2.3	8.7	12.8
雑用に追われる	13.6	2.3	2.4	12.2	10.5
家族との関係が悪い	2.0	1.5	1.4	2.6	2.4
結婚ができない	3.1	2.0	2.3	7.8	9.1
同窓生に遅れ	18.4	2.6	2.6	20.9	19.1
職場の同僚に遅れ	1.4	2.0	2.1	4.1	5.4
周囲の期待	6.5	2.6	2.5	15.7	16.3
指導教員の手伝いが多い	2.0	1.7	1.8	2.4	1.9
自己能力の不足	32.0	3.4	3.3	48.5	44.9
研究意欲の低下	15.3	2.6	2.7	0.0	19.8
セクハラを受けている	0.7	1.2	1.2	0.0	0.9
アカハラを受けている				0.0	2.1
その他	9.5		1.7		
該当なし					16.4
母数(全員)	314	23	23	460	572

(注) 平成13年、16年は、項目についての 5段階評価(平均値): 1「全くそう思はない」～5「全くそう思う」

平成10年及び平成19年より多重回答